科目	疾患と治療 Ⅱ 消化器、免疫
時間数	1単位 16 時間 授業方法 講義 授業時期 1 年
講師名	④太田和美 ④佐々木章公
実務経験	④医師(医療機関)
ねらい	1. 人体の正常状態についての知識をもとに、病的な状態との比較ができる。
	2. 臓器・組織の系統別に、身体内での病的変化と症状、回復促進のための治療の実際を学
	న్.
目標	系統別に代表的な疾患を取り上げ、疾患と治療が理解できる。
授業計画	
回	内容
1	消化器
	(1)食道の疾患
2	(2)胃・十二指腸疾患
3	(3)腸および腹膜疾患
4	(4)肝臓・胆のうの疾患
5	(5)膵臓の疾患
	まとめ
6	免疫
	(1)アレルギー
7	(2)膠原病
8	(3)感染症
	まとめ
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。
	各講師が各々の担当領域について終講時に筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を
	総合して 100 点満点で評価する。各試験、60 点以上を及第点とする。
教科書	消化器
	成人看護学⑤消化器:医学書院
	免疫(アレルギー・膠原病)
	成人看護学⑪免疫・アレルギー: 医学書院
	疾病の成り立ちと回復の促進①病理学: 医学書院